

山田町の今後の対策等について

令和4年6月4日
山田町総務課危機管理室

町が実施する対策

■住民避難を軸として津波避難対策等の推進

- 指定緊急避難場所・指定避難所の見直し
- 総合防災ハザードマップの作成
- ワークショップの開催
- 共助意識の醸成への取り組み
(自治会、自主防災組織、防災士との連携強化)
- 出前講座の実施

指定緊急避難場所・ 指定避難所の見直し

- **見直しの内容**

現在指定している指定緊急避難場所・指定避難所のうち、津波浸水想定区域内にある施設の見直し

- **見直しポイント**

- (1) 施設の最大浸水深を確認
- (2) 浸水する施設の垂直避難等の可否を判定
- (3) 気象庁発表区分（津波注意報・警報、大津波警報）を考慮し、指定
- (4) 地区住民からの要望

- **周知方法**

やまだ防災だよりや町ホームページで周知

総合防災ハザードマップの作成

- **ハザードマップとは**

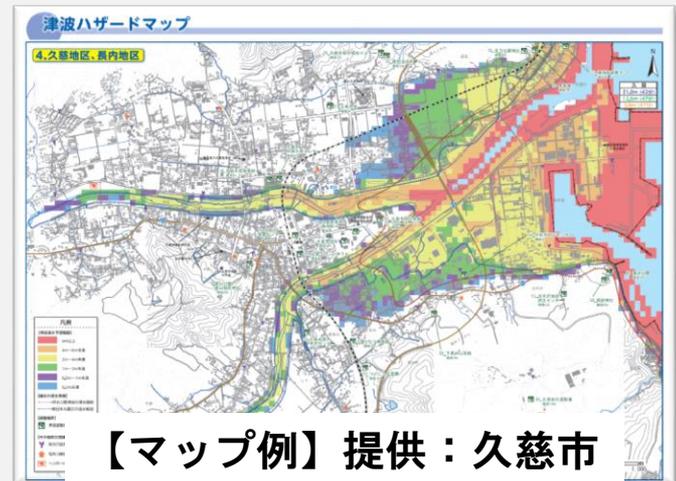
土砂災害や河川・津波浸水想定区域などの各種災害が想定される区域や指定緊急避難場所・指定避難所、避難経路などを反映させた地図

- **作成の目的**

平常時から自分の地域の災害の危険性を認識し、災害発生時の被害を最小限に抑える。

- **作成時期（予定）**

10月完成、10～11月配布予定



ワークショップの開催

- **開催目的**

地区の危険箇所や避難経路などの意見を総合防災ハザードマップに反映

- **開催時期**

7月～8月

- **開催場所**

7地区（豊間根、大沢、山田、
織笠、船越、田の浜、大浦）

- **その他**

地区ごとに津波浸水想定の説明を予定



市町村による図上型防災訓練の実施支援マニュアル
〔出典／総務省消防庁HP〕

共助意識の醸成への取り組み

(自治会、自主防災組織、防災士との連携強化)

趣旨

今後は、自助・共助の意識を軸としたソフト対策の強化が必要

概要

自治会・自主防災組織との連携

- ・ 防災資機材などの支援
- ・ 意見交換会の開催

防災士との連携

- ・ 意見交換会の開催
- ・ 地区の防災訓練への参加・支援

⇒ **地域防災力の向上**

出前講座の実施

- 津波浸水想定の詳細説明（浸水開始時間、最大浸水深）
- 土砂災害や河川浸水、その他防災関係

- 問い合わせ先
- 山田町役場総務課 危機管理室
- TEL：0193-82-3111（内線415）



小学生を対象とした出前講座

山田町の今後の対策等について

おわり

山田町総務課危機管理室